



### 周南市青少年育成市民会議とは

周南市青少年育成市民会議は、平成17年3月に旧徳山、新南陽、熊毛、鹿野の青少年育成団体、関係機関が連携・つながりを深め、青少年健全育成を推進することを目的に発足した、全市的な組織です。

青少年の健全育成は、様々な青少年育成団体や機関がそれぞれの立場で行っていますが、市民会議は、これらの活動や人材の連携、つながりを大切にし、課題解決のための活動を展開しています。

「地域で子どもを見守り育てよう」という共通目標のもと、「あいさつ運動」を基本に各地域で子どもの健全育成に取り組み、家庭や学校はもとより、地域住民、市民団体など、地域ぐるみで子どもたちを支え合うまち周南を目指して活動を続けています。

周南市青少年育成市民会議会長 平岡 正夫

### 活動方針及び主な活動紹介

#### 「こども110番の家」の活動推進

危険に遭遇した子どもの一時的な避難場所である「こども110番の家」を取りまとめ、活動を支援しています。



#### 地域のおじさん、おばさん運動

子どもが安心して暮らせる地域づくりを実践する「地域のおじさん、おばさん運動」を提唱し、活動を支援しています。



【一斉活動の日】7/11(火)、11/10(金)、1/11(木)

#### 子ども主体の事業の実施・支援

子どもたちが自発的にやりたいことを考え、実施していくための「ゆめクラブ学校」事業を推進しています。

#### 広報活動(情報発信・情報共有)

より多くの人々に市民会議の活動を情報発信し、共有化を図ります。

- こども新聞(しゅうなんFM発行)と連携した広報活動<ko33(こみみ)ページ>
- 市民会議ホームページ<こみみネット>



#### 関係機関(県民会議・市等)との連携

##### ○「家庭の日」の啓発

- ・県民会議が作成する新一年生向け「家庭の日」クリアファイルの配布
- ・周南市版「家庭の日」シンボルマークののぼり旗による啓発



##### ○子どもの安心安全推進事業

市と協働で、各小学校PTAが地域と連携して取り組む子どもの安全確保対策を支援しています。